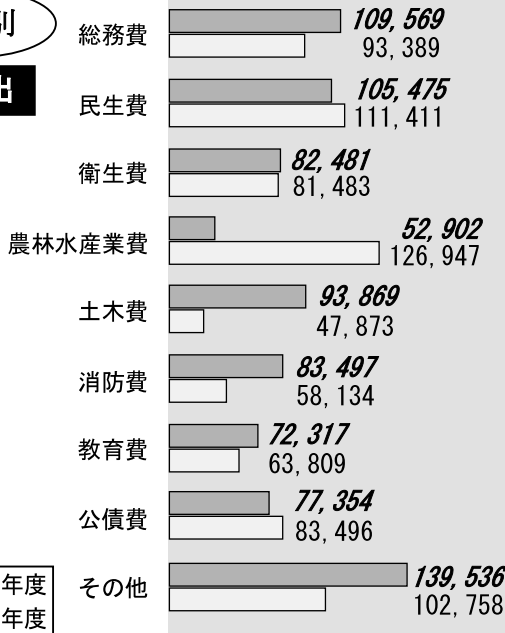


平成31年度 わが村 の

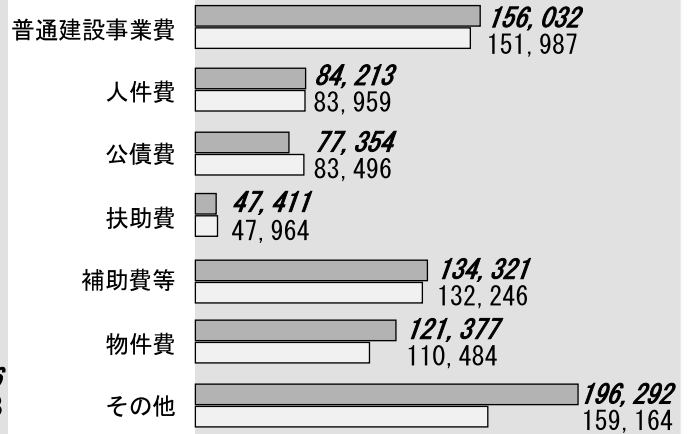
目的別

歳出



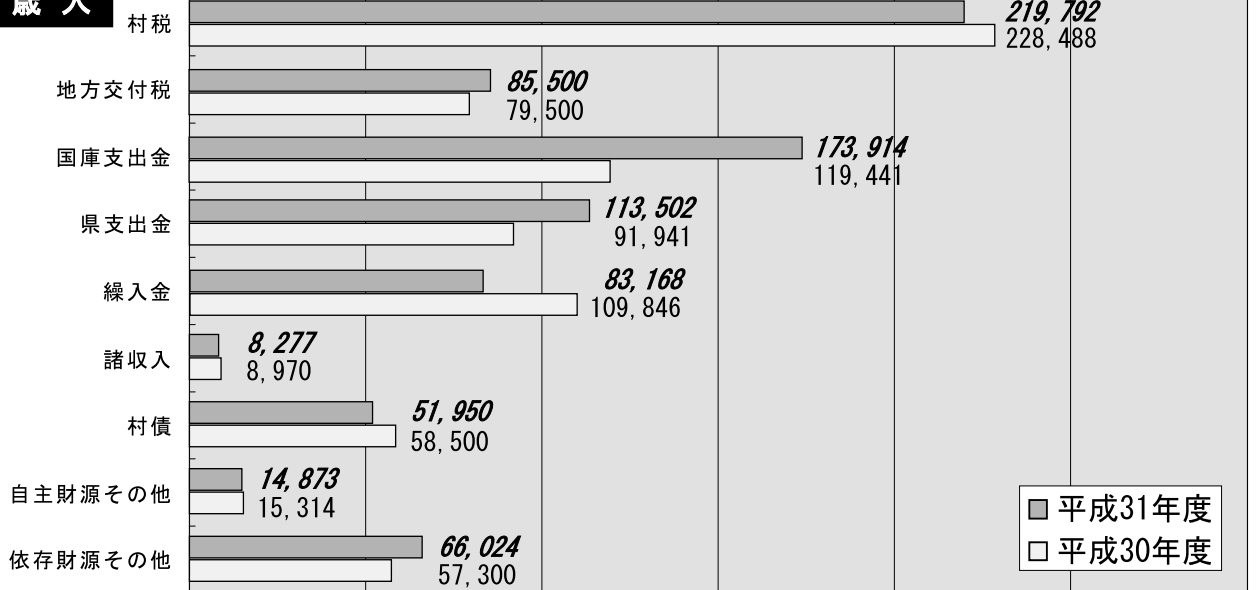
教育費、土木費等の目的別経費を人件費、物件費等の性質別経費に分類し直すとのようになります。

(単位：万円)



■ 平成31年度
□ 平成30年度

歳入



■ 平成31年度
□ 平成30年度

2月25日から3月5日まで、9日間の会期日程で開催された、平成31年2月東通村議会第1回定例会で、平成31年度一般会計予算及び各特別会計予算が議決されました。

一般会計は、歳入歳出それぞれ81億7,000万円、前年度との比較では4億7,700万円(6.2%)の増となりました。

歳入は、主に東北電力(株)東通原子力発電所に伴う固定資産税が減収となったことにより、村税収入が21億9,792万円(前年比△3.8%)となり、自主財源の占める割合が39.9%となっております。

歳出は、自主財源の減収等の影響を受けながらも、「みんなで創ろう住みよい村づくり」の理念のもと、村政の重要施策について行政改革に努めながら取り組んでまいります。

義務的経費(人件費・扶助費・公債費)は、20億8,978万円(構成比25.6%)、その他消費的経費(維持補修費、補助費、物件費、繰出金等)は、45億1,980万円(構成比55.3%)、投資的経費は、水産振興事業、民間活用住宅買入れ事業のほか、漁港整備、道路補修整備、消防施設整備、学校給食関連備品整備等、15億6,042万円(19.1%)となっております。